

OIKE CLINIC REPORT



御池クリニック Vol. 27
人間ドック・PET画像診断センター 2015. 7

CONTENTS

- P1 糖尿病専門医 御池クリニック 所長 戸田 均
- P2・3 R I (核医学) 検査の結果について 診療放射線技術課 松延 友和
八木 允人
- P4 検査依頼書ダウンロード手順

COLUMN



糖尿病専門医

医療法人 知音会
御池クリニック
所長 戸田 均

30年以上糖尿病専門医を標榜してきましたが、さすがに専門医資格を維持することが難しく、来年3月で認定を辞退することにしました。基幹病院の糖尿病科でそれらしい活動をしていた時期もありましたが、最近はドック専門医としての活動がほとんどで、糖尿病専門医としては100人足らずの患者さんの外来診療を細々と続けているだけです。認定辞退も仕方のないところです。

私が大学を卒業した頃は糖尿病の薬物療法としてはSU剤とインスリン（ウシあるいはブタ）しかなく、BG薬も乳酸アシドーシスの副作用が強調されて、ほとんど使われていませんでした。今ではインスリンはヒトインスリンとなり、注射器具も進歩して、簡単に、ほとんど痛みもなく注射することができます。内服薬は最新のSGLT2阻害薬で合計7種類となり、

専門医でもどの薬を処方するか迷ってしまうことがしばしばです。昔は使ってはいけないように言われていたBG薬が、今ではファーストチョイスの薬になっているのは隔世の感があります。

このように治療の選択肢は増えましたが、病歴が長くなるとだんだん薬が効かなくなるのは昔と同様で、最後はインスリン併用となります。それでも問題が解決したわけではなく、インスリン注射をしてもHbA1c 8%未満を達成できない方が一定数おられます。やはり、臍内分泌能が十分保たれている診断早期にしっかり治療しておくことが大事なのでしょう。医者の熱意が問われるところです。

今、糖尿病の臨床の現場で一番問題になっていることは、糖尿病患者に占める高齢者の割合が増え続いていることです。認知症を合併していると血糖コントロールは難しくなりますし、腎機能低下があると低血糖を起こしやすくなります。インスリン注射はもちろんですが、SU剤を内服している高齢者では常に低血糖に留意すべきだと言われています。

来年の4月からは専門医ではなくなりますが、長年糖尿病と関わってきた経験を生かし、健診での糖尿病の早期診断と早期からの治療に向けて努力していきたいと思っています。

RI（核医学）検査の結果について

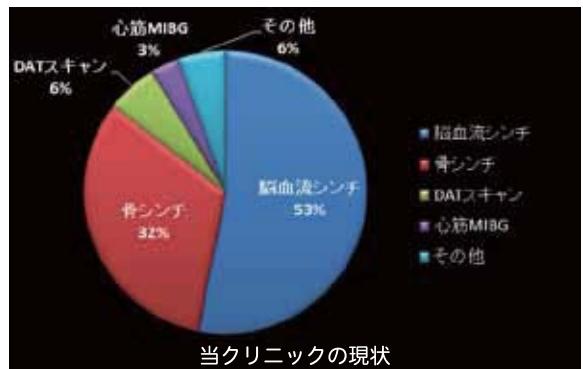
診療放射線技術課 松延 友和
八木 允人

当クリニックでは、数年前まで骨シンチが検査の半数以上を占めていましたが、ここ数年は認知症関連の検査（脳血流シンチ・DATスキャン・心筋MIBGシンチ）が徐々に増加し、約半数を占めるようになりました。これは全国でも同じ傾向で、認知症関係の解析ソフトウェアも充実してきています。

今回は認知症関連の結果やご返却しているデータについてご説明をさせて頂きます。

検査の概要については 2014.7月号をご覧下さい。

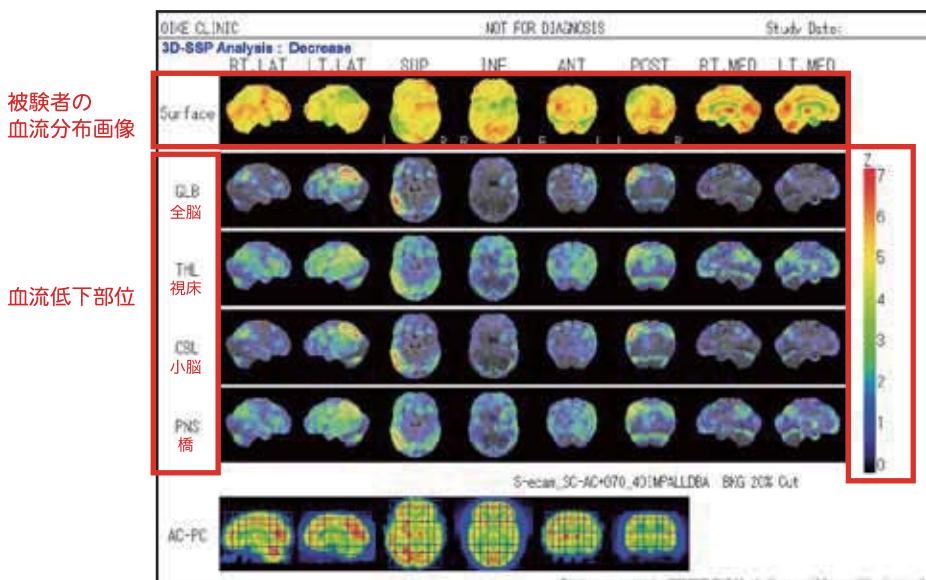
(<http://www.oike-clinic.jp/checkup/news/002490.html>)



脳血流シンチ

当クリニックでは3D-SSP(日本メジフィジックス社)、eZIS(富士RIファーマ社)の二つのソフトで統計解析を行っております。

●3D-SSP 解析結果画像 (Decrease : 血流低下部位画像) ▼

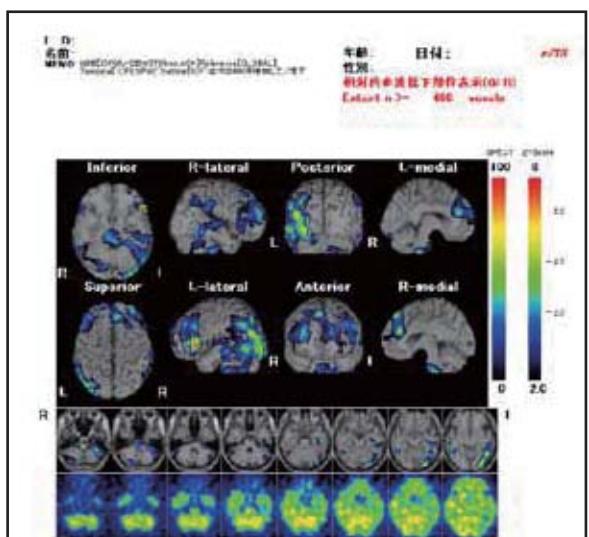


【3D-SSP 画像の読み方について】

- ① Surface 画像で血流分布を確認します。
- ② GLB(全脳)で正規化した画像で血流低下部位を確認します。
- ③もし、大脳皮質にびまん性、または広範囲な血流低下部位がある場合は、血流が保たれている他の部位 (THL：視床・CBL：小脳・PNS：橋) で正規化した画像を参照して下さい。

●eZIS 解析結果画像 (Decrease : 血流低下部位画像) ▶

3D-SSPとともによく用いられる画像統計解析ソフトであり、両ソフトにおける脳萎縮の評価に有意差は無いと言われています。



HPアドレス

日本メジフィジックス
富士R I ファーマ

www.nmp.co.jp/member/index.html
fri.fujifilm.co.jp/med/confirmmed.html

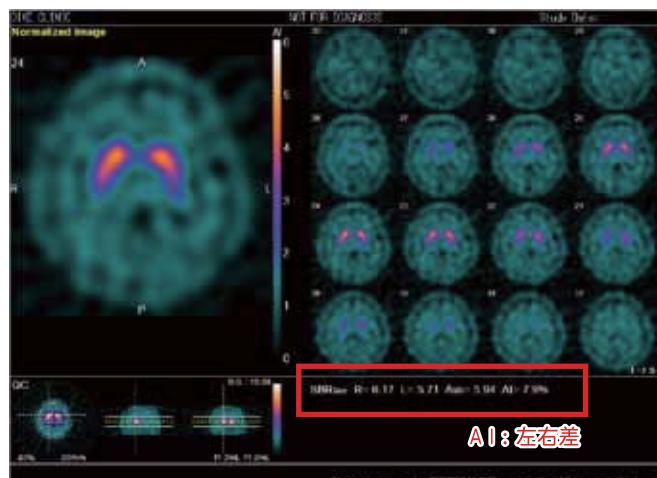
DATスキャン

DATスキャンには、SBR(Specific binding ratio)という半定量的指標があります。当クリニックではDATView(日本メジフィジックス社)で解析を行った結果をご返却させて頂いています。

※正常域：NMA98 Phase I 健常ボランティア 12例

S B R	upper	lower	Mean
40代	7.54	4.23	5.89
50代	6.89	3.65	5.27
60代	6.33	2.97	4.65

診断のポイントは画像による視覚評価が第一になりますが、視覚的評価だけでは判定に迷う時は、定量的評価を加味する事で診断精度が向上する事が報告されています。



心筋MIBGシンチ

当クリニックでは注射15分後(早期)と3時間後(後期)に撮像を行っています。

◆MIBGシンチの定量指標

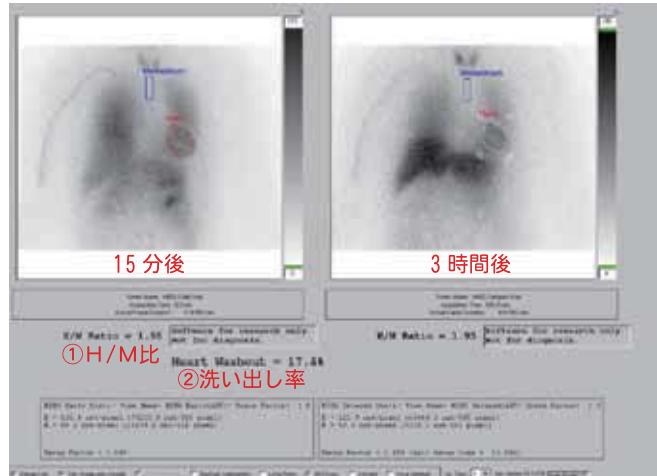
H/M比(早期)：心臓交感神経(分布と密度)を反映

Washoutrate：心臓交感神経活性を反映

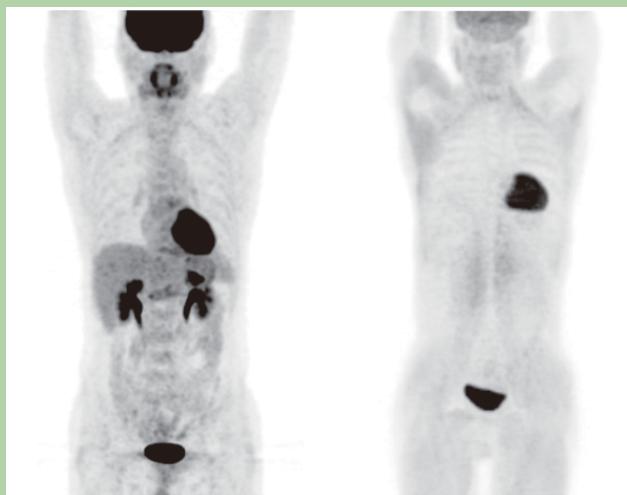
H/M比(後期)：心臓交感神経の分布・密度および機能(取込、保持、活性度)を反映

※正常値(日本核医学会ノーマルデータベースより)

		平均	(± 2SD)
H/M比	早期像	2.4	2.0～2.8
	後期像	2.5	2.0～3.0
Washoutrate		16(中央値)	9～23



PET検査での絶食について



正常例(血糖値 75mg/dl) 絶食不良時(血糖値 115mg/dl)

«正常例と絶食不良時の比較»

PET検査では検査前4時間の絶食及び、水やお茶以外の水分制限をお願いしています。食事制限の不良などで血糖値が高い場合や、血中のインスリン濃度が高い場合は腫瘍へのFDG薬剤の集積が低下し、バックグラウンド(筋肉など)への集積が増加する事で腫瘍の検出能が低下する事があります。(左画像・右側)

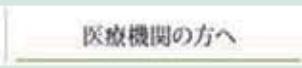
当クリニックでの絶食不良の例として多いのが…
「食事は食べていないけど…」

- ・糖分がダメだから、ブラックコーヒーを飲んだ
(↑実は微糖で砂糖が含まれていた)
- ・スポーツドリンクを飲んだ(スポーツドリンクには多くの砂糖が含まれます)
- ・飴やガムをかんでいた(飴やガムも禁忌です)
この様なケースでも絶食不良となります。

PET検査をご依頼頂く際は、患者様に食事制限の大さをお伝え頂けましたら幸いです。

検査依頼書ダウンロード手順

検査依頼書は御池クリニックホームページよりダウンロードしていただけます。

- 1 御池クリニックホームページ
<http://www.oike-clinic.jp/> にアクセス
- 2 「医療機関の方へ」をクリック

- 3 「検査依頼書ダウンロード」をクリック

- 4 ご依頼予定のモダリティに該当する依頼書をダウンロードしてご使用ください




The screenshot shows the main website interface. Step 1 points to the top right corner where it says '医療機関の方へ'. Step 2 points to the '医療機関の方へ' button in the 'Medical Institutions' section. Step 3 points to the '検査依頼書ダウンロード' button in the same section. Step 4 points to the download links for PET-CT, MRI, and CT examinations.

診療カレンダー

2015年7月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2015年8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	30	25	26	27	28
29						

2015年9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
27	28	29	30			

2015年10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■ 日曜診療(画像検査 : MRI・PET) ■ 日曜診療(ドック・画像検査 : MRI) ■ 土曜 PET 診療日 ■ 休診

インターネット検査予約

当クリニックへ検査をご依頼頂いている先生方へ

インターネットにて 24 時間検査予約ができます。

インターネットにて当クリニックの高度医療機器 (MRI、CT、PET) の空き状況を確認しながら検査をご予約して頂けるシステムです。ご予約は <http://www.oike-clinic.jp/> にアクセスして頂き、**インターネット検査予約**をクリックして下さい。

初めてご利用頂く場合は、インターネット検査予約のログイン画面にある、**申込書をダウンロード**し、必要事項をご記入の上 FAX : 075-823-3200 までご送付下さい。

編集後記

先日、屋久島ヘトレッキングに行きました。屋久島の森は見渡す限り鮮やかな緑の苔のじゅうたんが広がり、圧倒的な迫力でそびえる屋久杉に目を奪われます。そして森の中をのんびりと歩くシカ達に心和されます。この森の中を歩いていると、日々の疲れた心と身体はいつの間にか癒されてしまいます。そんな屋久島へ一度足を運んでみませんか？きっと元気になると思います。（M.S）

